

北朝鮮による弾道ミサイル発射に伴う児童・生徒の安全確保について

北朝鮮による弾道ミサイル発射に係る対応について、安全確保のため、次のとおりとしますので、よろしくお願ひします。

1 弾道ミサイルが、日本の領土・領海に落下した場合

※岡山県への影響の有無に関わらず、安全が確認されるまで**臨時休業**とする。

・既に登校している場合については、学校で待機させ、市教育委員会からの連絡を待つ。

2 岡山県において、Jアラートが作動した場合(1の場合を除く)

【避難行動】

【屋内にいる場合】

・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

【屋外にいる場合】

・近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。
・それがない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せ頭部を守る。

Jアラート作動時、登下校中の児童・生徒の位置による対応の仕方



1 「家または家の近く(3分以内の場所)」での対応

- ① 屋外にいる場合、家に入る。
- ② 窓から離れるか、窓のない部屋へ移動し、自身の安全確保に努める。
- ② **自宅待機**
 - ・登校については、学校より別途連絡あり(メール)。
 - ・登校の連絡後は、安全を確認し、無理のない範囲で登校。

3 「学校または学校の近く(3分以内の場所)」での対応

- ① 屋外にいる場合、学校の建物に入る。
- ② 教室や部屋に入り、できるだけ窓から離れるか、窓のない部屋へ移動し、自身の安全確保に努める。物陰に身を隠し、頭部を守る。
- ③ Jアラートを通じて
「日本の領土・領海の上空を通過した」または、
「日本の領海外の海域に落下した」旨の
情報が伝達されるまで、**建物内で待機**する。

2 「家や学校から離れている場所を登下校中」の対応

- ① 屋外にいるので、近くの建物の中に避難させてもらう。
 - ・子ども110番の家
 - ・小学校の児童の家
 - ・知り合いの家
 - ・地域の方の家 など、3分以内に避難できる場所に。
- ② 窓から離れるか、窓のない部屋へ移動し、自身の安全確保に努める。
- ③ テレビ等で情報を入手し、Jアラートを通じて
「日本の領土・領海の上空を通過した」または、
「日本の領海外の海域に落下した」旨の
情報が伝達されるまで、**避難した建物で待機**する。
- ※安全を確認した後、自宅に向かって第2避難を行う。
 - ・場合によっては、①の各家に避難する。
- ④ **自宅待機**
 - ・登校等については、学校より別途連絡あり。
 - ・登校の連絡後は、安全を確認し、無理のない範囲で登校。

屋外にいる子どもたちにも、**Jアラートが作動したことを知らせてください。**

緊急時の登校・休業日などの連絡は、鴨方中メールでお知らせします。
※Jアラート作動時の把握に努めてください。

但し

<岡山県または近隣の県が、対象地域に含まれない場合>
・通常通り登校。